

News Letter 03

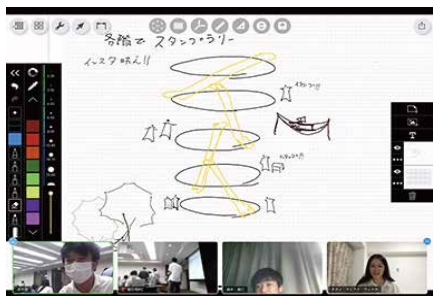
第3回 9/11 (金曜日) 18:30～21:00

新施設と広場をつくるワークショップ

▶ 当日の流れ

対面型とオンライン型が交じり合うワークショップを開催！

ウィルス感染予防のため、対面でのワークショップへの参加を控えなければならなくなった参加者に向けて、対面型とオンライン型のワークショップを組み合わせ開催しました。これにより、第2回ワークショップに参加できなかった大学生たちも会場のプログラムをオンラインで参加してもらうことができました。意見交換の結果を、会場とオンライン両方で同時に共有したり、双方向のコミュニケーションをとる場面をつくったり、新たな形式での話し合いの場になりました。



意見交換の結果を、会場とオンライン両方で同時に共有したり、双方向のコミュニケーションをとる場面をつくったり、新たな形式での話し合いの場になりました。

じっくり自己紹介！！

ワークショップ参加者から、茨木市には地域で活躍する人や団体はたくさんいるのに、それぞれの活動を知る機会が少ないという声が聞かれました。新施設では、利用する人たちがつながり、多様な使い方が生まれるような場所にしていきたいと考えています。今回のワークショップでも自己紹介の時間をたっぷりとお互いの取り組みを紹介しあいました。



プログラム

- ・ 前回のふりかえり / 設計案の進捗報告
- ・ 参加者同士の自己紹介
- ・ アイスブレイク～写真大喜利～
- ・ みんなでふりかえり、他己紹介
- ・ 意見交換
～縦の道の新しい使い方を考えよう～
- ・ 発表

▶ レクチャー ～縦の道とは～

新施設には、「縦の道」と名づけられた広場・各フロアをつなぐ吹き抜け型の空間があります。この「縦の道」は、この施設を訪れた人々をつなぎ、各階が混ざり合う空間として設計していく予定です。後半のワークでは、この「縦の道」の活用方法について意見交換するために、模型や図面を使いながら「縦の道」の周りにある機能や設備などの説明をしました。



伊東豊雄建築設計事務所から説明



模型を撮影した動画を使い説明

▶ アイスブレイク ～写真大喜利～

今回のワークショップでは意見交換に入る前のウォーミングアップとして、写真を使った大喜利（おおぎり）にチャレンジしました。写真を題材に、どんな状況なのか、どんな会話がされているのかなど、写真から読み取れることのイメージを膨らせ、3人1組のチームで絶妙なコメントを考えました。茨木のみなさんは、さすが関西人！どのチームもちゃんと笑いをとっていました。



発行・問合せ先

茨木市 企画財政部 市民会館跡地活用推進課

TEL 072-655-2757 E-mail atochi@city.ibaraki.lg.jp

事業に関する詳しい情報は茨木市のホームページからご覧いただけます。



「縦の道」の新しい使い方を考えよう

「縦の道」の活用を考えるワークでは、伊東豊雄建築設計事務所・竹中工務店のメンバーが各チームに入り、参加者のアイデアをその場でイラストとして描きながら進行しました。発言したアイデアがその場でどんどん形になっていくため、空間の状況をみんなで共有しながら意見交換ができました。設計者が想定していなかったユニークなアイデアもたくさん出て、新施設で出来そうなイベントのイメージが広がりました。



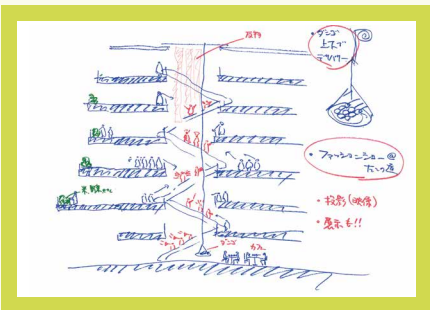
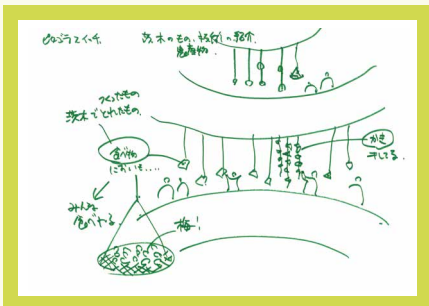
販売する

マルシェ
カフェ
特産品

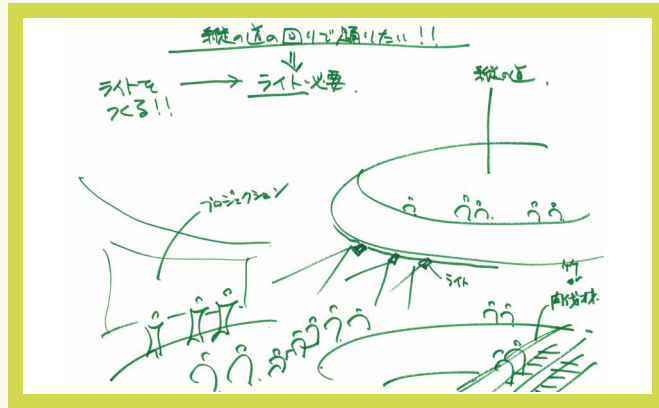


子育て世代の
スタートアップマルシェ

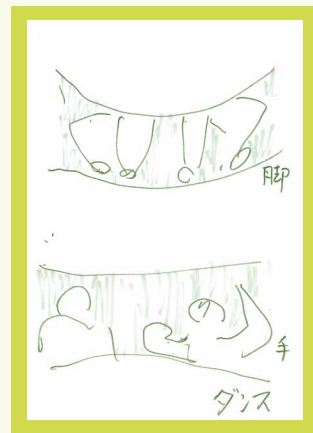
茨木市の地産地消の
商品（ボン酢や化粧品）
などが縦の道の上
から吊られていて購買
欲をそそる仕組み



1Fのカフェのオーダー
を7Fで受け、下からか
ごで運ぶ仕組み



縦の道の周りで踊る/照明で演出する



ダンスをしている人の身体の一部（手や脚）
だけが見えるような仕掛け



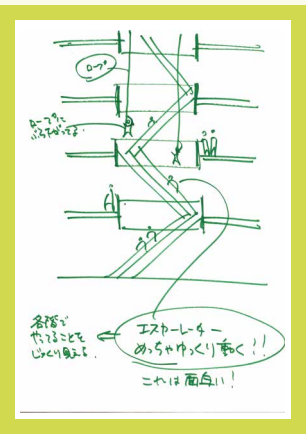
仕組みを学べる透明のエスカレ
ーター/子どもファッションショー

演じる

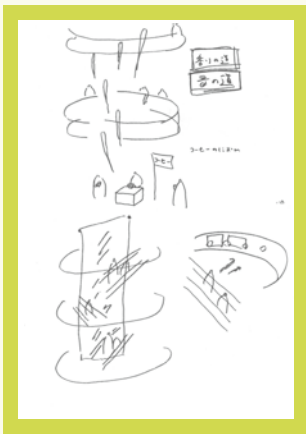
演劇
ダンス
舞台

感じる

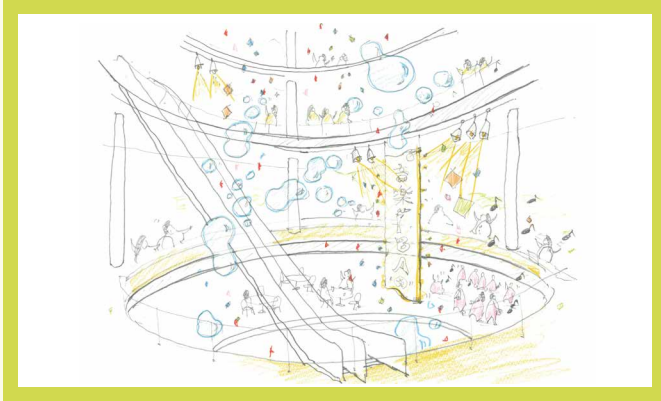
自然
緑 / 光
風景



動きが遅くなるエスカレーター

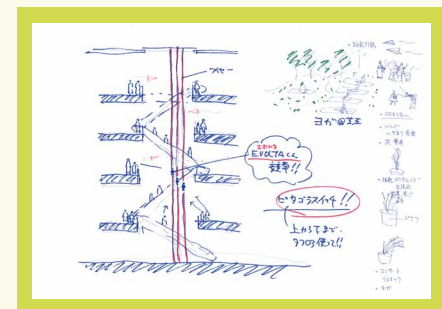
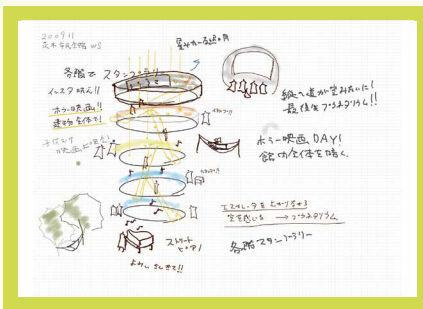


階によって、コーヒーや桜の香りがする



シャボン玉や花びらが上から落ちてきたり、下から舞い上がったりする風景を照明で照らす演出
日常的に使うエスカレーター部分に文字が配置されていて、読みながら問題を解きながら進む謎解きゲーム

子ども向けスタンプラリー/映画の上映会
インスタ映えスポット/館内全体を使いホラー映画演出
1Fから上に登りながら楽しむプラネタリウム/1Fにストリートピアノ



ピタゴラスイッチのような仕掛け/ガーデニング/エボルタ君を使った大会



エスカレーターを使った流しそうめん！

楽しむ

子ども
遊び

アンケート結果

ワークショップのアンケート内容を一部ご紹介します！

最も印象に残った言葉や出来事は？

設計士のみなさんの絵による具現化がすごかった / 縦の道に可能性が見えた / 2年ぶりに知り合いに会えた / まずはターゲットを決めてからアイデアを出すことを学べた / 世代を超えて繋がる / アイディアの化学反応が起きた など

他のチームが考えていたことを聞いて印象に残ったことや気づき

茨木市の特産物で盛り上げようという気持ちが素敵 / ファッションショー / 季節の映像を流す / 縦の道を利用した移動中に、飾り物を見て楽しめる工夫 / 流しそうめん / 設計の人が入る意見交換が良かった など